

# 大腿骨近位部骨折地域連携パス運用状況

## 第50回岡山ももネット運用会議

平成30年3月20日

於；岡山赤十字病院

# 急性期治療

# 運用状況 (H29年12月からH30年2月末)

	全症例	支援または計画加算を算定した患者数	男女比	平均年齢(歳)	支援または計画加算を算定した平均在院日数(日)
日赤	49(49)	22(24)	4/18	83.2(81)	24.8(24)
医療センター	53(37)	53(37)	11/42	83.5(85.7)	24.5(19.2)
労災	57(39)	44(32)	8/36	84.8(83.6)	28.1(30.2)
済生会	45(37)	31(16)	7/24	83.7(83.3)	25.8(25.3)
旭東	37(35)	23(19)	5/18	83.9(83.4)	24(23.7)
岡山中央	14(8)	9(4)	2/7	86.5(81.8)	24.5(22)
岡山市民	55(48)	33(37)	7/26	84(83)	21(19.9)
川崎	35(28)	20(18)	4/16	78.7(79.3)	26.1(20.5)
津山第一	55(34)	0(0)	-(-)	-(-)	-(-)
total	400(322)	235(194) 58.8%(60.2%)	48/187	83.6(83.2)	25.0(24.0)

- 算定割合は著変なし
- 症例数が増加.

- 入院期間は25日前後に集束傾向

( )は前回

# 運用状況 (H29年12月からH30年2月末)

	全症例	支援または計画加算非算定患者数	支援または計画加算非算定平均在院日数(日)	支援または計画加算算定平均在院日数(日)
日赤	49(49)	27(25)	23.7(21)	24.8(24)
医療センター	53(37)	0(0)	0(0)	24.5(19.2)
労災	57(39)	13(7)	16.1(26.4)	28.1(30.2)
済生会	45(37)	14(21)	19.9(27.3)	25.8(25.3)
旭東	37(35)	14(16)	34.6(30.1)	24(23.7)
岡山中央	14(8)	5(4)	28(21)	24.5(22)
岡山市民	55(48)	22(11)	19(23.2)	21(19.9)
川崎	35(28)	15(10)	23.6(20.3)	26.1(20.5)
津山第一	55(34)	55(34)	34.9(33.9)	-(-)
全症例数	400(322)	165(128) 41.3%(39.8%)	26.9(27.0)	25.0(24.0)

- 非算定患者の割合は著変なし
- 算定なしの在院日数も一定化

( )は前回

# 支援または計画加算非算定患者の退院先

	支援または計画加算非算定患者数	転院	施設	自宅	その他
日赤	27(25)	15(13)	9(3)	3(8)	0(1)
医療センター	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
労災	13(7)	7(1)	1(0)	5(5)	0(1)
済生会	14(21)	7(6)	0(3)	7(11)	0(1)
旭東	14(16)	3(2)	2(4)	9(10)	0(0)
岡山中央	5(4)	3(0)	2(2)	0(2)	0(0)
岡山市民	22(11)	11(9)	8(1)	3(1)	0(0)
川崎	15(10)	15(9)	0(0)	0(0)	0(1)
津山第一	55(34)	21(16)	27(11)	6(7)	1(0)
total	165(128) 41.3%(39.8%)	82(56) 49.7%(43.8%)	49(24) 29.7%(18.8%)	33(44) 20.0%(34.4%)	1(4) 0.6%(3.1%)

・非算定の約1/5が自宅退院(減少傾向)  
 ・済生会総合病院と旭東病院が自宅退院割合が多い

( )は前回

# 管理料算定別のリハビリテーション単位数

	支援または計画 加算算定	支援または計画 加算非算定
日赤	1.5(1.5)	1.5(1.3)
医療センター	2(2)	0(0)
労災	2 (2.2)	1.9 (2.3)
済生会	3.6(4.1)	2.2(3.1)
旭東	4(4)	4(4)
岡山中央	1.8(5.3)	1.3(3.2)
岡山市民	2.1(2.4)	2(1.9)
川崎	1.5(1.7)	1.8(1.8)
津山第一	0(0)	1.5(1.9)
平均	<b>2.3(2.5)</b>	<b>1.9(2.3)</b>

- 2単位前後と4単位前後の病院群に分かれている
- 全体的に短縮傾向

( )は前回

# 受傷前の歩行能力(支援または計画加算算定)

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
日赤	13(20)	7(3)	1(1)	1(0)	0(0)
医療センター	33(22)	9(6)	8(4)	3(5)	0(0)
労災	23(18)	10(3)	7(7)	2(4)	2(0)
済生会	11(11)	8(4)	9(0)	3(1)	0(0)
旭東	13(8)	5(7)	5(4)	0(0)	0(0)
岡山中央	8(4)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)
岡山市民	20(25)	7(12)	5(0)	1(0)	0(0)
川崎	12(10)	3(6)	0(1)	4(1)	1(0)
津山第一	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
total	133(120)	50(42)	35(18)	14(14)	3(0)

92.8%(92.8%)が歩行器歩行以上

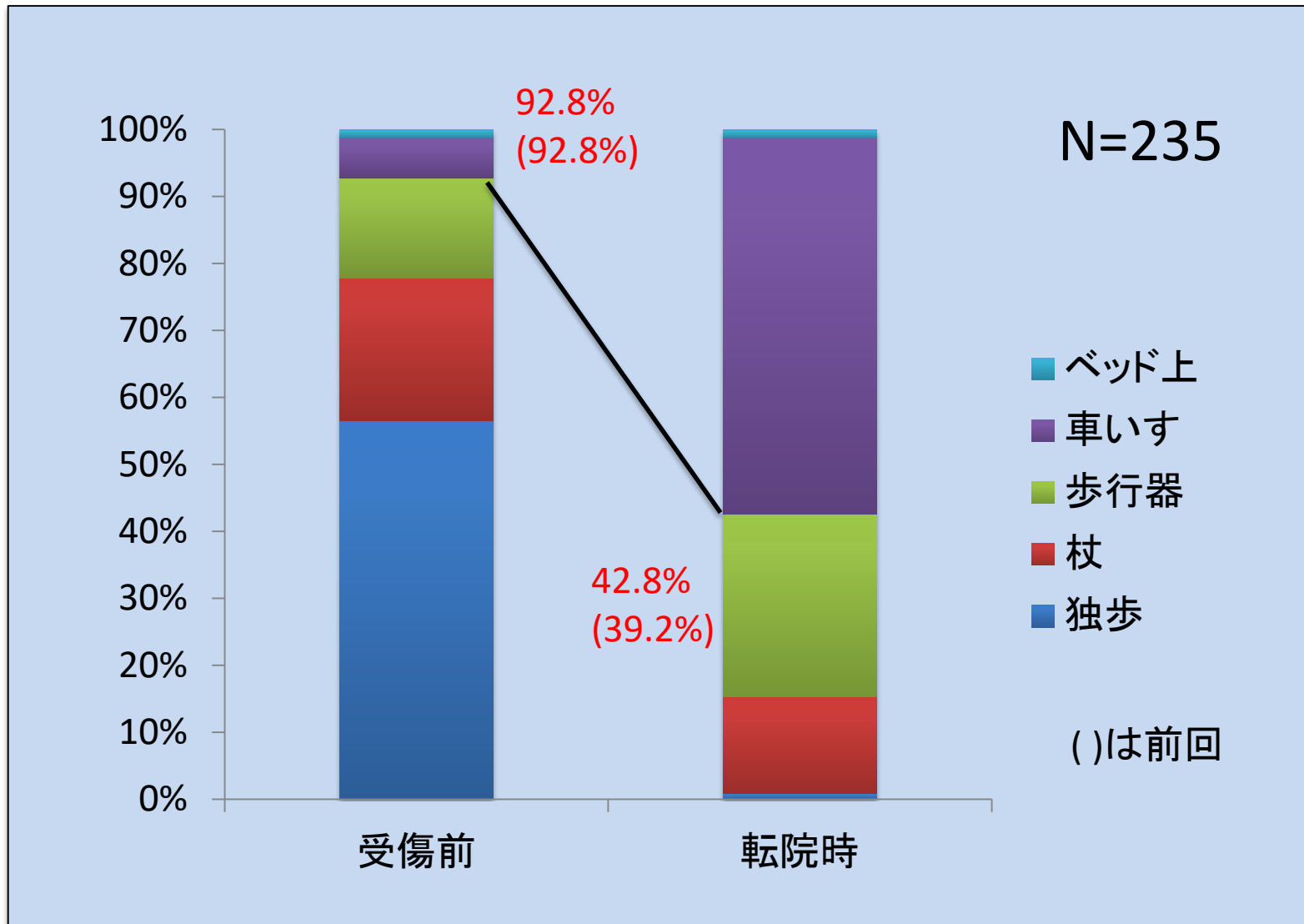
# 転院時の歩行能力(支援または計画加算算定)

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
日赤	0(0)	2(5)	8(7)	12(12)	0(0)
医療センター	0(0)	6(1)	13(6)	34(29)	0(1)
労災	0(3)	13(8)	18(11)	11(9)	2(1)
済生会	1(0)	7(1)	8(7)	15(8)	0(0)
旭東	0(0)	0(0)	2(3)	21(16)	0(0)
岡山中央	0(0)	1(0)	2(3)	6(1)	0(0)
岡山市民	0(1)	0(1)	12(9)	21(26)	0(0)
川崎	1(1)	5(2)	1(2)	12(13)	1(0)
津山第一	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
total	2(5)	34(18)	64(53)	132(116)	3(2)

42.6%(39.2%)が歩行器歩行以上



# 移動能力の変化(支援または計画加算算定)



前回とほぼ同様の結果

# 回復期治療

# 運用状況1 (H29年12月からH30年2月末)

	全症例	支援または計画加算算定	男女比	平均年齢(歳)
岡山リハ	35(30)	35(29)	11/24	83.6(82.5)
岡山西大寺	29(38)	0(0)	-	-(-)
済生会吉備	22(17)	20(17)	5/15	84.7(85.2)
玉野市民	12(6)	5(0)	1/4	84.8(-)
協立	16(14)	3(1)	0/3	80.3(77)
竜操整形	19(14)	0(0)	-	-(-)
児島中央	5(0)	0(0)	-	-(-)
藤田	3(2)	0(0)	-	-(-)
川崎	9(12)	0(9)	3/6	82.4(87.6)
高梁中央	14(13)	0(3)	-	-(90.7)

# 運用状況2 (H29年12月からH30年2月末)

3	全症例	支援または計画加算算定	男女比	平均年齢(歳)
津山第一	17(18)	7(12)	1/6	77.3(85.2)
光南病院	16(16)	16(16)	3/13	84.3(83.6)
草加	1(6)	0(0)	0/0	0(0)
赤磐医師会	7(4)	6(4)	3/3	83(86)
玉野日赤	1(2)	0(0)	0/0	0(0)
吉備リハ	5(2)	2(2)	0/2	82(95.5)
せのお病院	7(0)	7(0)	1/6	86(-)
奉還町中央	26(22)	0(0)	0/0	-(-)
佐藤	1(0)	1(0)	0/1	86(0)
近藤	4(3)	0(0)	0/0	-(-)
梶木	5(8)	4(5)	1/3	83(71.6)
total	254(242)	115(99) 45.3%(40.9%)	29/86	83.5(83.7)

- 算定割合はやや増加した。
- 加算をとる病院ととらない病院が分かれてきた ( )は前回

# 平均在院日数とリハビリテーション単位数 1

	支援または計画加算平均在院日数(日)	支援または計画加算平均総合治療期間(日)	支援または計画加算非算定平均在院日数(日)	支援または計画加算非算定平均総合治療期間(日)	支援または計画加算算定のリハ単位数
岡山リハ	65(62.1)	87.4(82.1)	0(57)	89(89)	5.7(5.8)
岡山西大寺	0(0)	0(0)	44.4(35.3)	44.4(35.3)	0(0)
済生会吉備	454.8(48.3)	74.5(73.2)	44(0)	65(0)	4.9(4.8)
玉野市民	50.2(0)	76.8(0)	51.6(48.3)	76.7(83.1)	4(0)
協立	43.3(63)	67(105)	51(55.3)	73.1(80.5)	3(3.9)
竜操整形	-(-)	-(-)	52.3(37.4)	52.3(37.4)	-(-)
児島中央	-(-)	-(-)	127(78.8)	141(110.4)	-(-)
藤田	-(-)	-(-)	48.6(51.5)	74.3(57)	-(-)
川崎	46.3(62.7)	64.6(81.27)	0(57.7)	0(77.7)	3.3(3)
高梁中央	0(45.3)	0(59.7)	40.6(19.7)	52.4(34.4)	0(2.6)

( )は前回

# 平均在院日数とリハビリテーション単位数 2

	支援または計画 加算平均在院日 数(日)	支援または計画 加算平均総合治 療期間 (日)	支援または計画 加算非算定 平均在院日数 (日)	支援または計画 加算非算定平均 総合治療期間 (日)	支援または計画 加算算定の リハ単位数
津山第一	54.7(49.5)	56.7(56.4)	48.7(54.7)	50.7(62.1)	5.9(5.9)
光南病院	59.7(45.1)	83.9(68.4)	0(0)	0(0)	5.6(5.8)
草加	0(0)	0(0)	127(33)	147(43)	0(-)
赤磐医師会	57.3 (45)	81(70.5)	57(0)	69(0)	3(4)
玉野日赤	0(0)	0(0)	129(38.5)	151(67.5)	5.3(5.3)
吉備リハ	67.5(112.5)	83(130)	63(0)	74.7(0)	2(2)
せのお病院	48.9(0)	64.4(-)	0(49.8)	0(67.7)	3.6(0)
奉還町中央	0(0)	0(-)	47.5(55.4)	68.3(76)	0(0)
佐藤	54(0)	109(0)	0(0)	0(0)	2.7(0)
近藤	0(0)	0(0)	44(30)	47(30)	0(0)
梶木	79(71.6)	98(87.6)	29(67)	43(86.3)	5(4.7)

## 平均在院日数とリハビリテーション単位数 3

	支援または計画加算平均在院日数(日)	支援または計画加算平均総合治療期間(日)	支援または計画加算非算定平均在院日数(日)	支援または計画加算非算定平均総合治療期間(日)	支援または計画加算算定のリハ単位数
total	58.2(55.7)	76.8(75.3)	51.6(44.3)	62.3(56.6)	4.8(5.1)

\* 急性期2.3単位

- 算定と非算定で総合平均治療期間の差は約13日あった.
- リハ単位数は若干減少していた.

# 最終退院先（支援または計画加算算定） 1

	自宅	施設	病院	その他
岡山リハ	24(21)	3(1)	3(2)	5(5)
岡山西大寺	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
済生会吉備	14(9)	4(8)	2(0)	0(0)
玉野市民	2(4)	3(2)	0(0)	0(0)
協立	2(1)	0(0)	1(0)	0(0)
竜操整形	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
児島中央	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
藤田	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
川崎	8(5)	1(0)	0(0)	0(0)
高梁中央	0(0)	0(3)	0(0)	0(0)

( )は前回



## 最終退院先（支援または計画加算算定） 2

	自宅	施設	病院	その他
津山第一	4(7)	3(1)	0(4)	0(0)
光南病院	14(10)	2(6)	0(0)	0(0)
草加	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
赤磐医師会	4(4)	1(0)	0(0)	1(0)
玉野日赤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
吉備リハ	2(1)	0(1)	0(0)	0(0)
せのお病院	3(0)	3(0)	0(0)	1(0)
奉還町中央	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
佐藤	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)
近藤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
梶木	3(4)	1(1)	0(4)	0(4)

( )は前回

# 最終退院先（支援または計画加算非算定） 1

	自宅	施設	病院	その他
岡山リハ	0(0)	0(1)	0(0)	0(0)
岡山西大寺	18(31)	2(1)	9(6)	0(1)
済生会吉備	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)
玉野市民	6(4)	1(2)	0(0)	0(0)
協立	12(11)	1(2)	0(0)	0(0)
竜操整形	8(6)	8(6)	3(1)	0(0)
児島中央	3(0)	2(0)	0(0)	0(0)
藤田	3(1)	0(1)	0(0)	0(0)
川崎	0(2)	0(1)	0(0)	0(0)
高梁中央	8(3)	4(3)	2(4)	0(0)

# 最終退院先(支援または計画加算非算定) 2

	自宅	施設	病院	その他
津山第一	9(5)	1(1)	0(1)	0(0)
光南病院	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
草加	0(2)	1(2)	0(2)	0(0)
赤磐医師会	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)
玉野日赤	0(1)	1(2)	0(0)	0(1)
吉備リハ	3(0)	0(0)	0(0)	0(0)
せのお病院	0(0)	0(2)	0(0)	0(0)
奉還町中央	17(14)	6(4)	3(4)	0(0)
佐藤	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)
近藤	3(1)	0(1)	0(1)	1(0)
梶木	0(1)	0(0)	1(2)	0(1)

# 最終退院先（支援または計画加算算定と非算定の比較）

	自宅	施設	病院	その他
支援または計画 加算算定	81(67) 70.4%(63.8%)	21(27)	6(6)	7(5)
支援または計画 加算非算定	92(92) 66.2%(64.3%)	28(29)	18(21)	1(1)

( )は前回

- 算定症例と非算定症例の自宅退院の割合がほぼ等しくなった.
- 受傷後自宅に戻られるのは2/3の症例

# 入院時歩行能力（支援または計画加算算定） 1

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
岡山リハ	0(6)	0(3)	11(6)	24(14)	0(0)
岡山西大寺	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
済生会吉備	0(0)	0(0)	0(3)	5(14)	0(0)
玉野市民	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
協立	0(0)	0(0)	0(0)	0(1)	0(0)
竜操整形	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
児島中央	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
藤田	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
川崎	0(0)	0(0)	0(1)	9(8)	0(0)
高梁中央	0(0)	0(0)	0(0)	0(3)	0(0)

# 入院時歩行能力(支援または計画加算算定) 2

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
津山第一	0(0)	0(1)	2(5)	5(4)	0(2)
光南病院	0(0)	0(1)	6(8)	10(7)	0(0)
草加	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
赤磐医師会	0(0)	0(0)	1(1)	5(2)	0(1)
玉野日赤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
吉備高原	0(0)	0(0)	2(0)	0(2)	0(0)
せのお病院	0(0)	1(0)	2(0)	3(0)	1(0)
奉還町中央	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
佐藤	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)
近藤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
梶木	0(0)	0(0)	0(1)	4(4)	0(0)

( )は前回

# 最終歩行能力(支援または計画加算算定) 1

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
岡山リハ	4(1)	11(9)	12(11)	8(8)	0(0)
岡山西大寺	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
済生会吉備	9(9)	3(3)	8(4)	0(1)	0(0)
玉野市民	0(0)	0(0)	1(0)	4(0)	0(0)
協立	2(1)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)
竜操整形	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
児島中央	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
藤田	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
川崎	2(0)	5(3)	2(3)	0(3)	0(0)
高梁中央	0(0)	0(0)	0(0)	3(3)	0(0)

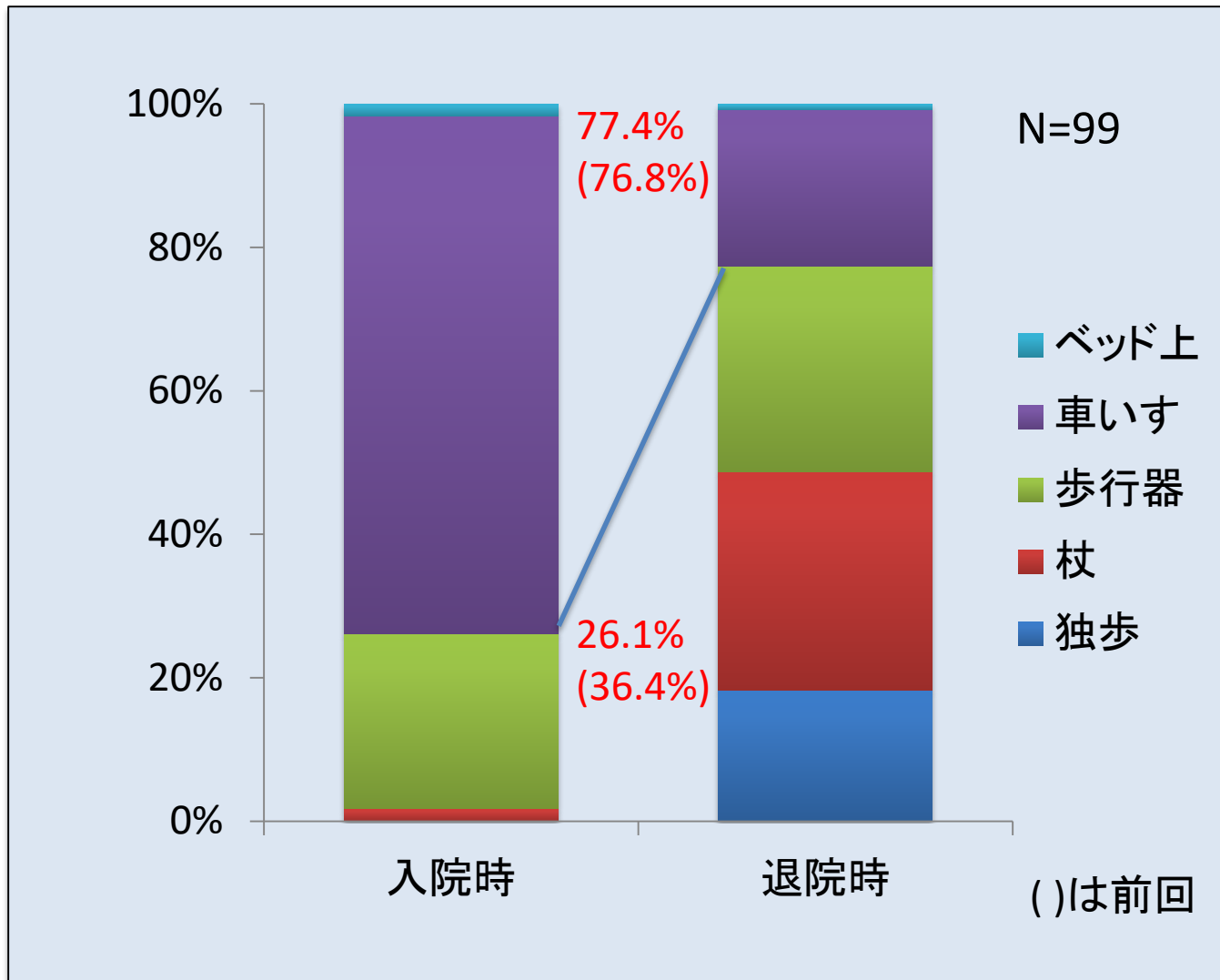
( )は前回

# 最終歩行能力(支援または計画加算算定) 2

	独歩	杖	歩行器	車いす	ベッド上
津山第一	0(0)	2(6)	4(4)	1(1)	0(1)
光南病院	4(7)	6(2)	3(2)	3(5)	0(0)
草加	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
赤磐医師会	0(0)	2(1)	1(2)	3(1)	0(0)
玉野日赤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
吉備高原	0(0)	2(0)	0(2)	0(0)	0(0)
せのお病院	0(-)	1(-)	1(-)	4(-)	1(-)
奉還町中央	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
佐藤	0(0)	1(1)	0(1)	0(0)	0(0)
近藤	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
梶木	0(0)	2(5)	0(0)	2(0)	0(0)



# 歩行能力の移行(支援または計画加算算定)



- 急性期病院から転院時の歩行可能割合は25%前後
- 回復期病院退院時に歩行が可能なのは77.4%まで回復

# 運用状況のまとめ

## 急性期治療

- 急性期病院では加算算定割合は58.8%で一定化傾向であった。
- 加算症例で平均在院日数は25日前後に集束傾向であった。
- リハビリ単位数は加算症例2.3単位，非可算症例1.9単位であった。
- 急性期病院でもリハビリ単位数を3単位以上確保している病院がある。
- 非算定患者の20%が自宅退院で減少傾向であった。
- 受傷時には92.8%が歩行可能で，転院には42.8%が歩行可能であった。

## 回復期治療

- 回復期病院でも加算算定割合は45.3%で増加傾向であった。
- 平均在院日数は非可算症例で特に短縮傾向であった。
- リハビリ単位数は加算症例で4.8単位とやや減少傾向あった。
- 加算症例，非可算症例の自宅退院率はどちらも上昇していた。
- 回復期病院を退院時には計画加算算定患者では77.4%(前回76.8%)が歩行可能となっていた。